

首都圏都留市会 設立趣意書

時下、皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

私たちのふるさとである都留市は、昭和29年4月29日に、当時の谷村町・宝村・禾生村・盛里村・東桂村の1町4ヶ村が合併し、県下4番目の市として誕生いたしました。鶴（ツル）を連想する縁起の良い名前のついた都留は、万葉集でも詠われている、古の歴史がほのかに薫る小都市であります。

また、日本”新・花の百名山”に選ばれた三ツ峠山、二十六夜山など、個性ある山々に囲まれ、四季にうつろう山の色、富士山の湧水や清冽な溪流など、水と緑あふれる城下町であり、誕生以来、多くの市民や先人達の英知と努力により、住みよいまち、住むことに誇りを持てる地域社会を創りあげてきました。

現在は、リニアモーターカー実験線の拠点基地があることで知られるとともに、人口3万規模の都市では全国唯一といえる公立大学法人都留文科大学を擁し、全国から多くの学生が集い研鑽に励む、学術と文化、芸術が融合した知的風土を醸し出すまちでもあります。

地方の活性化、人口減少や少子高齢化の進行など、地方の課題が山積する昨今において、都留市と首都圏の情報をお互いに発信し、人と人とのネットワークを構築していくことが、私たちの元気なふるさと都留の実現につながるものと確信しているところであります。

つきましては、首都圏で活躍されている都留市出身者、また都留市にゆかりのある方々と都留市民がともに手を携え、お互いの情報を積極的に交換し、親睦と交流を図ることにより、ふるさと都留市のさらなる発展に寄与することを目的として、ここに「首都圏都留市会」の設立を提唱いたします。

平成29年10月

発起人代表

西室 陽一 元) 東京ガス (株) 専務取締役・元) 都留文科大学理事長
武井 正明 小金井市山梨県人会長・元) 小金井市議会議員

発起人

大谷 哲夫 東北福祉大学学長、前) 都留文科大学理事長
大原 毅 都留市立病院名誉院長
小俣 武 都留市議会議長
小俣 政英 谷村工業高校・桂高校・都留興譲館高校同窓会長
加藤 一雄 都留文科大学同窓会長
国井雅比古 元) NHK アナウンサー
鈴木 俊光 弁護士・明治大学名誉教授
高田 理孝 都留文科大学名誉教授、元) 都留文科大学副学長
高部 正男 元) 消防庁長官
田中 一利 都留市商工会長
原 護 都留市参与、元) 東京エレクトロン (株) 専務取締役
原田 純子 (株)メルヘン代表取締役社長
福田 誠治 都留文科大学学長
堀内 君子 元) (株)JAL ABC 勤務
堀内光一郎 富士急行(株)代表取締役社長
森屋 宏 参議院議員
横内 正明 都留文科大学理事長、元) 山梨県知事
堀内 富久 都留市長